

自立と誇りある
日本をつくります



自民党 党員を募集しています。入党を希望される方はスタッフまで！

自由民主党埼玉県第三選挙区支部長（越谷市・草加市）

きかわだひとしの政治理念と政策

きかわだひとしが政治家として守っている政治理念と、取り組んでいる様々な政策をご紹介します。

きかわだステーション



第 56 号

きかわだひとし FBはこちら！友達募集中！↑↑↑
衆議院議員黄川田仁志事務所発行 電話 048-933-0591

きかわだひとしの政治理念と政策

いつもお読みいただき、ありがとうございます。自由民主党埼玉県第三選挙区支部長の黄川田仁志です。永田町は、様々な動きが慌ただしく展開されております。私自身は、気合を入れつつも、いつもと変わらず、国民の皆様の安心安全、経済再生の実現を目指し、引き続き精進しております。

さて、今号では、改めて、私の政治理念と政策について、ご紹介させていただきます。政治理念は、政治家として活動する限り、生涯努めて参りたく思っております。また、政策については、実現するまでに何年もの月日を要するような大きなテーマもあります。一步一步着実に、地道に取り組んで参る所存です。

引き続き、皆様のご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

平成 29 年 9 月 黄川田仁志

～きかわだひとしの政治理念～

政治の役割とは…

経済の公平性を保つことと社会的弱者への救済にあると考えます。

市場経済は、放っておけば効率を追求し、強者がさらに強者になっていくシステムです。

そのようなシステムの中に、公平性を担保するルールをつくるのが、政治の重要な役割であると考えます。

私の好きな言葉に、スイス憲法前文にある「国民の強さは弱い立場の人たちへの福祉によって測られる」というものがあります。

ともすれば、政治家は社会的に強い立場の人の意見を聞いてしまいがちです。社会の混乱を防ぎ、誰もが夢を描ける社会にするため、社会的・経済的に弱い人々が安心して暮らせるように、政治が支えなければなりません。

国の経営姿勢とは…

国の経営姿勢は、常に、自主自立経営への努力を忘れないことが大切であると考えます。

私が学んだ松下政経塾の創設者・松下幸之助塾主は、他力に頼りすぎること、「人間はなすべきことをなさなくなる」、「企業は外部情勢の変化に影響されやすくなる」と戒めています。

日本は、先の大戦後、安全保障政策を米国に委ねました。プラザ合意以降、食糧とエネルギーは輸入すればよいという政策に転換しました。現在も、日本経済の主力は外需依存型産業です。私は、このような日本の極端な海外依存体質を改める必要があると考えます。

自分の国は自分で守る体制づくり、頑張る農業への支援強化、自国主導の資源開発等を積極的に進めて参ります。

政治家のあるべき姿とは…

政治家、特に、国会議員は、現地現場主義であるべきと考えます。

国の役所は、地域の実態を見ずに、机上の空論によって政策を進める場合があります。

私たち国会議員は、そのようなことが無いよう、常に地域の現場を意識し、足を運び、実態を知らなければなりません。そして、地域の実態を国の政策にしっかり反映させることが、私たち国会議員の重要な役割であると考えます。地域には、国の政策をよりよくするためのヒントがたくさんあります。様々な現場に積極的に出向き、地域の現場の声を直接伺い、国の政治にしっかり反映させて参ります。

～きかわだひとしが取り組んでいる政策～

「自立」と「誇り」ある日本を未来へ！

1 外交・安全保障体制を強化して国民生活を守ります！

- ・外務大臣政務官の経験を活かし、国際貢献や外交努力を強化し、国際社会で「尊敬される国・日本」をめざす
- ・外交情報収集のための組織整備や人材育成の推進
- ・サイバーテロ等、新たな脅威に対応するための組織整備や人材育成の推進
- ・領土、領海、領空の保全のための国内法の整備
- ・エネルギー安全保障への取り組み強化
- ・憲法改正に向けた国民的議論への取り組み推進

2 デフレ脱却に向けて経済政策をさらに進めます！

- ・日本の宝である「地域で頑張る中小企業」の技術力を活かした新製品や新技術の開発支援、販路拡大支援
- ・様々な産業における人手不足解消のための政策推進
- ・インバウンド推進のみならず、多様な地域の魅力を日本人が自ら体験するための国内観光政策の推進（日本遺産制度等の積極支援）
- ・デフレ脱却を見据えた消費税増税の使途を綿密に検討
- ・再生可能エネルギーへの積極的転換推進
- ・宇宙、海洋、情報、ロボット等のフロンティア産業を育成し、新たな市場の獲得

3 人口減少・少子高齢化の中でも安心して暮らせる社会システムの構築に取り組みます！

- ・多様化する家族形態及び雇用形態に適應した全世代型社会保障の導入（安心できる老後のための年金制度再構築、病気や障がいの有無に係わらず地域で最後まで暮らすことのできる地域包括システムづくりの支援、子供を産み、育てたくなるような子育て支援策の推進、教育予算の増額）
- ・世代、性別等、多様な利用者に応じた公的職業紹介制度（ハローワークやシルバー人材センター等）の充実
- ・学習環境改善と防災拠点整備のための学校施設整備の促進
- ・地域の公立学校の魅力向上（国際社会で強く生きられるための教育実施、地域密着型専門学科の創設等）
- ・なり手不足である民生委員や保護司等、国民の善意に頼り過ぎの国の制度の見直し

4 首都圏特有の問題に積極的に取り組みます！

- ・首都直下型地震を想定した対応策の強化
- ・江戸川流域に係る総合治水対策のさらなる推進（中川河川改修事業促進、首都圏外郭放水路延伸等）
- ・国道4号バイパスの浸水被害改善への取り組み強化
- ・東埼玉道路の自動車専用部も含めた早期開通
- ・地下鉄8号線（越谷レイクタウンを經由）の建設促進
- ・自治体内の都市部と田園部にある「格差」を地域性を活かした「魅力」に変える政策の推進
- ・テレワークを活用した職住近接の推進等による通勤ラッシュの緩和

5 海洋を戦略的に利用した国づくりを進めます！

- ・海底熱水鉱床やレアアースの開発加速
- ・長期的視野に立った日本周辺の海底資源（メタンハイドレート等）の開発推進
- ・海洋を使った再生可能エネルギー（洋上風力発電等）の活用推進
- ・太平洋島嶼国やASEAN諸国に対し、海を起点としたより強固な友好関係・同盟関係の構築
- ・海外の海洋資源開発に挑戦する国内の企業や人材を積極的に応援
- ・海上保安庁の体制・人員の見直し（沿岸警備隊への編制も視野にして）
- ・日本近海の海洋環境保全のための国際連携促進

6 地域の自主性を重視した地方創生に取り組みます！

- ・地域の歴史、文化を生かしたまちづくり及び地場産業を支援
- ・今までにない新しい視点に基づく地域づくりへの支援
- ・東京五輪・パラリンピックに係る様々なイベント等を積極的に誘致
- ・市⇄県⇄国の連携促進により様々な政策を実現

きかわだひとしとは？…自民党衆議院議員を2期務める。東京理科大学、米川-ラッド大学大学院修了。昭和45年生。趣味は剣道、空手、野球、落語。妻、長女と越谷市内に在住。第3次安倍改造内閣で外務大臣政務官（北米・中南米担当）。衆議院では、外務委（理事）。党では、国際局長、外交部会部会長代理、国際協力調査会副会長、宇宙・海洋開発特別委員会幹事長代理を務める。